

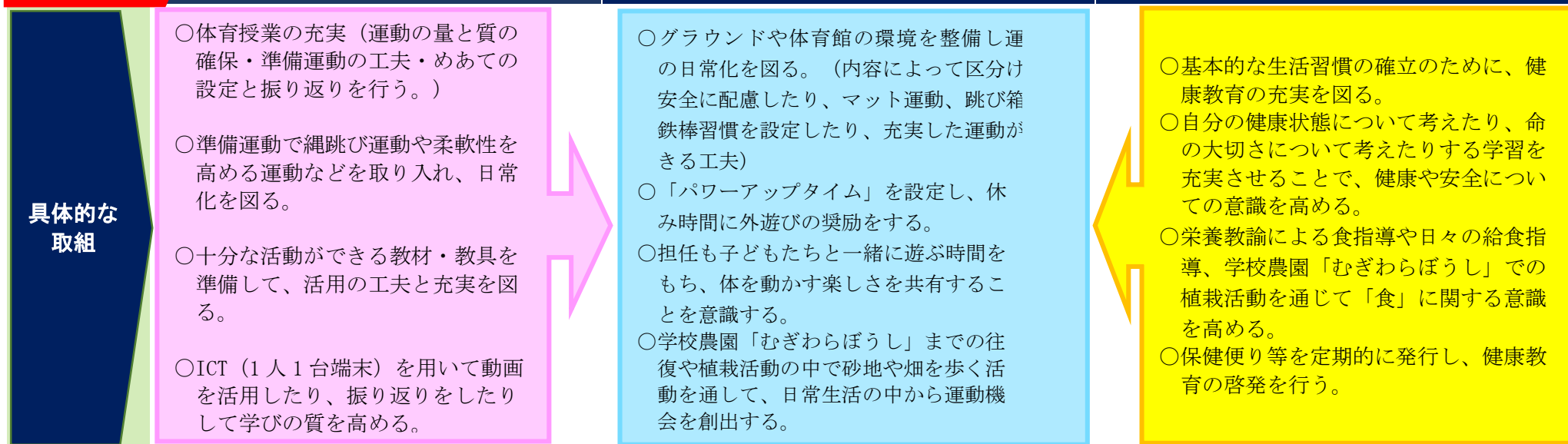
令和8年度「健やかな体」育成プログラム

学校番号：27503

学校名：手稲北小学校

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果		分析
体力・運動能力 <男子>	<ul style="list-style-type: none"> ○前回の記録と同程度もしくは上回った種目 反復横跳び 立ち幅跳び ソフトボール投げ ○前回の記録より下回った種目 握力、上体起こし、長座体前屈、 20m シャトルラン、50m 走、 	握力（筋力）、長座体前屈（柔軟性）の種目において、全国平均との開きが大きいことが課題と考えられる。今後も外遊びなど体育も含め体を動かす機会を確保するなど継続的な取組を行っていく必要がある。
体力・運動能力 <女子>	<ul style="list-style-type: none"> ○前回の記録と同程度もしくは上回った種目 反復横跳び 立ち幅跳び ソフトボール投げ ○前回の記録より下回った種目 握力、上体起こし、長座体前屈、 20m シャトルラン、50m 走、 	上体起こし（筋パワー、筋持久力）の種目において、全国平均との開きが大きいことが課題。一方で、立ち幅跳びについては全国平均を多き上回る結果となった。今後も継続的な取組を行っていく必要がある。
運動・スポーツへの意識、 運動習慣	<ul style="list-style-type: none"> ○運動・スポーツが好き、やや好き →男 96.1%女 88.2%（全国：男 93.4%女 85.8%） ○体育の授業は楽しい、やや楽しい →男 96.1%女 97.0%（全国：男 94.6%女 88.1%） □1日（平日）に2時間以上テレビやゲーム機、スマートフォン等の画面を見ている→男 87.5% 女 50.0% □体力テストの結果や体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てている→男 88.5% 女 76.5% 	運動に対する関心、授業を楽しむ気持ちなど、高い割合を示しており意識の高さが伺える。体力テストの結果に対する関心の高さが、日々の生活習慣の中にも表れていると考えられる。

三つの取組	①体育・保健体育等の 授業の充実	②授業以外で子どもの 運動機会を創出する取組	③子どもが自ら 健康の保持増進を図る取組
-------	---------------------	---------------------------	-------------------------



家庭・地域との連携・協働

- 体育の評価規準・基準に基づく学習状況評価結果の活用
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査や学校独自の調査結果等を活用
- 学校独自の児童アンケートや職員アンケート、そして、保護者アンケート等の活用